

留 学 報 告 書

記入日:2015年1月17日

所属学部／研究科・学科／専攻	商学部
留学先国	ベトナム
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ハノイ大学 現地言語: Trường Đại học Hà Nội
留学期間	2014年8月～2014年12月
留学した時の学年	4年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	4年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	Faculty of management and tourism/Business Administration
帰国年月日	2014年12月22日
明治大学卒業予定年	2015年9月



留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期: 8 月中旬～12 月初旬 2 学期:
学生数	約 12,000 人
創立年	1959 年

留学費用項目	現地通貨(VND)	円	備考
授業料	0	0 円	
宿舍費	20,000,000VND	10 万円	月 2 万円でした
食費	20,000,000VND	10 万円	
図書費	0	0 円	
学用品費	1,200,000VND	6,000 円	
教養娯楽費	2,000,000VND	1 万円	
被服費	2,000,000VND	1 万円	
医療費	0	0 円	
保険費	18,000,000VND	9 万円	形態: 明治大学に指定されたもの
渡航旅費	17,000,000VND	8 万円	片道約 4 万円です
雑費	2,000,000VND	1 万円	
その他		円	
合計	80,300,000VND	40 万 6,000 円	

渡航関連

渡航経路: 成田空港からハノイノイバイ空港

渡航費用

チケットの種類	ベトナム航空
往路	4 万円
復路	4 万円
合計	8 万円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

ベトナム航空

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍など)

大学の寮

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数)

3) 住居を探した方法:

ハノイ大学の留学アドバイザーの紹介

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

満足な生活はできませんが、国際色豊かな寮なのでオススメです。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？ 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

- 利用する機会が無かった
 利用した：可能

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

ハノイ大学の国際科の留学アドバイザー

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？ その際どのように対処しましたか？

現地にいる日本人駐在員の人と交流して情報収集した。犯罪には巻き込まれなかった。

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のインターネット接続は不安定。そのためカフェの Wi-fi を使用していた。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？ (例：現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

楽天銀行で口座を作り、現地の ATM で現地通貨でお金を下ろしていた。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

薬

進路について

1) 進路

- 就職 進学 未定 その他：

2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。

(例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。

7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

なし

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)	
1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
2単位	<input checked="" type="checkbox"/> 2 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Entrepreneurship	起業家論
科目設置学部・研究科	Faculty of Management and Tourism
履修期間	2014 年 8 月～12 月
単位数	2
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	Lecture と Tutorial
授業時間数	1 週間に 105 分が 2 回
担当教授	Pham My Hanh
授業内容	Examine the historical development of Entrepreneurship Explore the major school thought of entrepreneurial thought. Approaches to new ventures
試験・課題など	最後にグループでのプレゼンテーションの発表があります。
感想を自由記入	ベトナム人 4 人とグループを組み、ハノイでやるビジネスを様々な視点から考えました。発展途上国で成功するビジネスと成熟国で成功するであろうビジネスの違いを学べました。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験，期末試験，その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2012年 1月～3月	留学に興味を持つ
4月～7月	シンガポール等の東南アジアへ旅行
8月～9月	TOEFL 勉強
10月～12月	TOEFL 勉強 出願
2013年 1月～3月	フィリピンへ 1 ヶ月間 TOEFL の語学留学
4月～7月	TOEFL の追い込み
8月～9月	TOEFL の追い込み 政治経済学部留学講座の受講
10月～12月	TOEFL の追い込み 政治経済学部留学講座の受講
2014年 1月～3月	期末試験
4月～7月	保険や航空券などの準備 感染症の予防接種
8月～9月	出発
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	私がなぜ留学しようと思ったかという、日本が今後少子高齢化等の理由でマーケットとして魅力がなくなり、ゆくゆくは海外に進出せざるをえないと感じたためです。特に、私は生産国としてだけでなく、市場としての価値が今後高まるであろう東南アジアに留学することを強く希望していました。それまで東南アジアには観光で訪れたことは何回かあるのですが、やはり現地に入り込むことで、実際に肌でヒト、モノ、カネの流れを感じたかったことも1つの理由です。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	私が留学したベトナムは公用語がベトナム語です。そのため、普段生活する際に使う言葉はベトナム語でした。英語はよっぽどでない限り通じません。それを見越して、私はベトナム語のマンツーマンレッスンに留学する前に3ヶ月間通いましたが、もう少し前から準備していればより良かったと感じています。なぜならば、留学中はベトナム語だけでなく英語のスキルアップも求められるため、ベトナム語に費やす時間がほとんど取れなかったからです。
この留学先を選んだ理由	前述したように、これからは東南アジアこそがマーケットとして魅力が出てくると私は思います。特に、シンガポールや香港のように成熟した国ではなくインドネシアやミャンマー、ラオス、ベトナム、カンボジアのような今後人口的にも経済的にも成長が見込める国が魅力的だと思います。そんな国の将来を担う若い世代と共に切磋琢磨でき、実際に肌でその国の成長を感じたかったため、私の TOEFL の点数と GPA を考慮してハノイ大学を選びました。
大学・学生の雰囲気	大学はハノイの中心から離れており、少し行くとハノイではなくなるほど外れにありました。そのため、観光で訪れるようなハノイのイメージとは違い、ハノイのローカルな雰囲気が出ている大学です。外国語学部も併設しているため、様々な国の留学生と知り合うことが出来ます。また、ハノイ大学の日本語学科は優秀で意識の高い学生が多いため、日本人というだけで彼らと簡単に仲良くなることが出来ます。ベトナム語を学びに来ている日本人留学生も10人前後いました。
寮の雰囲気	私の寮には様々な国から来た留学生が住んでいました。中には英語が母国語の学生がベトナム語を学びに留学していたため、ベトナム語を上手く話せない私にとっては彼らと英語でコミュニケーションを取れることは幸せでした。地方出身者のベトナム人が日本語を学習しに寮に住んでいることもあり、英語、日本語、ベトナム語が飛び交うという奇妙な現象も寮ではよくありました。部屋でベトナム料理をベトナム人が作り、同じ階に住む留学生で食べるという交流会もしばしばありました。
交友関係	ハノイ大学において、日本人であるということはかなりアドバンテージでした。親日であることもそうですが、日本語を話したいというベトナム人が予想以上に多く、交友関係には困らないくらい、ベトナム人側から友達になろうと言われました。日本人とベトナム人の交流会も月に1回あり、そこで他大学の日本人やベトナム人と友達になることができ輪が広がりました。また、国民的スポーツであるサッカーをベトナム人とやることで多くの友達が出来ました。
困ったこと、大変だったこと	困ったことは、大きく2つありました。1つ目は、食に関してです。ベトナム料理は安くて美味しいのですが、毎日食べると飽きます。しかし、私の住んでいた場所がハノイの外れにあつたため、最も近い日本食屋に行くまでかなりの時間がかかりました。そのため、寮付近の食べ物屋を使わざるを得なく満足のいく食生活は送れませんでした。2つ目は、衛生面です。留学前に感染症の予防接種は打ちましたが、衛生面は予想以上で痛手を負いました。空気も悪く咳が長く続く学生も多く、多くのベトナム人は外出する際は基本的にマスクをしているほどでした。
学習内容・勉強について	私は経営学を専攻していました。基本的に授業はチュートリアルとレクチャーがセットで、レクチャーで大人数で授業を聞き、チュートリアルで少人数のグループに分かれて、議論をして発表をするというものでした。授業は基本的に英語でしたが、難しい部分に入ると先生も生徒も私以外ベトナム人なので、ベトナム語で説明されることがあります。そのため、その度に主張し、英語でもう一度説明してもらいました。その他にも私が日本人のために、トヨタや楽天のような日系企業のケーススタディでは必ず意見を求められました。

課題・試験について	多くの課題はグループで行われるものが多く、時間や約束にルーズなベトナム人と活動するのはハードでした。しかし、ある意味日本では味わえないグループワークを乗り越えた時に得られる達成感は素晴らしいものでした。課題や試験は教授によって難易度が全く異なり、その温度差に慣れるのには時間がかかりました。ベトナム人の中で意見を発することは最初は困難でしたが、最終的に皆で協力して課題や試験を乗り越えることができたのは私にとって宝です。
大学外の活動について	ハノイにあるタンロン工業地帯という日系企業の工場があつまるエリアを見学したり、ハノイに進出してくる日系企業にインタビューしたりと、ハノイでしかできないことを行っていました。また、ベトナム人と日本人の交流会に参加することで、学生だけでなく社会人駐在員と関わりを持つことも出来ました。サッカーやバスケットボールのようなアクティビティも行い、大学外の交流も持つようしていました。
留学を志す人へ	私はこの留学を通して、アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリアのようなメジャーなエリアでなくても、魅力的な留学先はたくさんあるということをこれから留学を志す人には伝えたいです。私の行ったような地域には治安やシステム上、大学のプログラムでしか留学するのは難しいからこそ、魅力的であると思います。留学先に対してもっと柔軟に考えれば、将来の可能性も留学の可能性も広がると思います。個人的には、これから日本を牽引していきたいと思う人は東南アジアはオススメです。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	睡眠	授業	復習	復習
	授業	授業	授業	睡眠	授業	復習	復習
午後	授業	授業	授業	ベトナム人とサッカー	授業	復習	復習
	自由時間	授業	授業	ベトナム人とサッカー	授業	カフェでリラックス	カフェでリラックス
夕刻	ベトナム人交流	ベトナム人交流	ベトナム人交流	友達とバスケット	ベトナム人交流	ベトナム人交流	ベトナム人交流
夜	予習	予習	自由時間	予習	予習	自由時間	予習